一般社団法人 国土強靱化研究所

活動実績

国土強靱化研究所は、国土強靱化、防災・減災に加え、地方創生、観光立国を政策活動の柱として位置付けている。

国土強靱化 | 防災・減災 | 地方創生 | 観光立国

1 研究所が主催・開催したセミナー・講演会

開催日	行事名	講演者・主な内容
2025年 2月18日	設立記念講演会	吉岡幹夫・国土交通事務次官が「日本の災害対策とインフラ整備の方向性」、玉浦裕・東京科学大学名誉教授が「未踏サイエンスが拓く！技術革新と国土強靱化の未来」を講演。
2025年 5月27日	モーニングセミナー	丹羽克彦・内閣官房国土強靱化推進室次長が第1次国土強靱化実施中期計画等について講演。
2025年 8月26日	観光立国NIPPONの未来	村田茂樹・観光庁長官が観光立国の課題、石毛博行・大阪・関西万博協会事務総長が万博の意義を講演。
2025年10月 8日	国土強靱化勉強会・セミナー	静岡県議会議員団との合同勉強会を開催し、丹羽克彦・内閣官房国土強靱化推進室次長より解説が行われた。
2025年11月11日	地方創生セミナー	林崎理・地域活性化センター理事長が「地方創生の現在地点と未来」、指出一正・『ソトコト』編集長が「関係人口がつくる地方創生」を講演。
2026年 2月 4日	新年互礼会	二階会長がインフラ老朽化、災害対策、地方経済振興、医療・救急体制などの重要性を訴えた。
2026年 7月 8日	2026セミナー	「国の危機管理と強靱な社会を考える」と題して、栗生俊一・元内閣官房副長官が講演。

2 分科会（未来会議）の開催状況

成田空港未来会議

2025年夏 設置

「第二の開港プロジェクト」が進む成田国際空港のインバウンドや経済安全保障における役割に鑑み、航空会社、グラハン会社、建設業界、地域産業等が会員となって設置。

- 2025年 9月 — 設立準備会を開催
- 2025年12月 — 成田市で勉強会を開催
- 2026年 6月 — 成田市で勉強会を開催。成田空港会社 平山常務が成田空港建設の歴史について講演
- 2026年12月 — 勉強会を予定

観光未来会議

2025 年1月 設置

インバウンドの効果を地域活性化に活かすべく、旅行業、宿泊業、鉄道・航空・空港産業等を会員に設置。

- 2025年11月 — 第1回会合を開催。自民党観光立国調査会幹部・観光庁幹部を迎え、国際観光旅客税の使途等について意見交換
- 2026年 8月 — 村田前観光庁長官等を迎えて勉強会を開催

国土建設未来会議

2026年9月 設置

建設業界を取り巻く変化や課題について、関係者の相互連携・情報共有を図ることを目的に設置。講演や意見交換を通じて、建設業界の将来像を関係者とともに考える場とする。

- 2026年9月11日 — 第1回会合を開催（ホテルルポール麹町）
- 講演① — 廣瀬昌由・国土交通技監 ― 河川・防災分野の豊富な経験を生かし国土交通分野の技術行政を担う
- 講演② — 山本巧・国土強靱化推進室次長 ― 道路行政の経験を生かし国土強靱化に向けた政策を推進

3 季刊誌・情報発信などの活動

時期	活動	主な内容
2025年2月	設立・本部事務所の開設	公式ロゴ決定、本部事務所開設、研究・提言活動の方針発信。
2025年4月	季刊誌『強靱』設立記念創刊号	二階会長・林代表理事の挨拶、設立記念講演会の内容など、研究所の設立趣旨と使命を発信。
2025年 夏	季刊誌『強靱』SUMMER 2025	二階会長・林代表理事インタビュー、モーニングセミナー報告（第1次国土強靱化実施中期計画）、万博視察報告、特別寄稿など。
2025年 秋	季刊誌『強靱』AUTUMN 2025	佐藤副会長インタビュー、「観光立国NIPPONの未来」レポート、観光・成田空港未来会議の立ち上げ、静岡県議会議員団との合同勉強会など。
2026年4月	季刊誌『強靱』設立1周年 記念号	役員挨拶、設立一年の歩み（セミナー・未来会議・季刊誌）、特集「世界津波の日」制定10年。
2026年8月	季刊誌『強靱』SUMMER 2026	2026セミナーレポート（栗生俊一・元内閣官房副長官）、狩野川放水路改修促進期成同盟会総会、北海道国土強靱化研究所講演会など。